

神楽坂シネマ倶楽部

第4回
開催

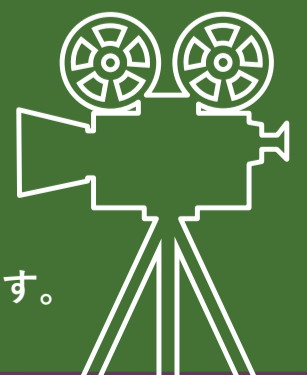
『古本』に読む 俳優たちの戦争

～銀幕から知り得ない
それぞれの心の傷～

昭和の時代、「戦争」をテーマにした幾多の映画が作られ、公開されてきました。役を演じた俳優たちもまた、戦争を知る世代。戦後78年、その多くが亡くなりました。出征、思想弾圧、国策映画、移動演劇、空襲、疎開、特攻隊、原爆、玉音放送、満洲引き揚げ、シベリア抑留、友や家族の死……。佐野周二、山田五十鈴、高峰秀子、伊藤雄之助、加東大介、池部良、三橋達也、芦田伸介、鶴田浩二、西村晃など、往年の名優たちの戦中・戦後を、『活字』から辿っていきます。



- 日 時：2023年6月15日(木) 19:00-20:30
- 会 場：神楽坂commons 1st (本多横丁中ほど、「鉄マル」向かい側)
- 講 師：濱田研吾さん(ライター、飯田橋勤務)
- 参 加 費：ひとり1,000円
- 定 員：15名(先着順)
- 申し込み先：講座名・氏名・連絡先電話番号・メールアドレスを記載のうえ、以下へメールでお申し込み下さい
event.commons@gmail.com



*次回は9月19日(火)、村田敦子さん(株式会社ミモザフィルムズ代表取締役)の「外国映画の配給会社の仕事～買付から日本の映画館で公開されるまで～」を予定しています。